

はじめてのクラシック

INTRODUCTION TO CLASSICAL MUSIC

イラスト:IKE/文:松井治伸

ドビュッシーは海が好きでした。彼は、作曲家にならなかつたら船乗りになっていた、と語っています。8歳の年、ドビュッシーは南仏・カンヌの伯母の家を訪ねました。その時に見た地中海は、彼に忘れ難い印象を残します。「遥か彼方に海が見え、家の前を通る鉄道が、海から出てくるかのように見えた」。後年、彼は仕事相手に宛てた手紙にそう書いています。《交響詩「海」》は、ドビュッシーが43歳の年に作曲されました。出版された楽譜の表紙に使われたのが、葛飾北斎の《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》。ドビュッシーの海への愛はここからも伝わってきます。

B

2026 JUNE
[第2066回]



《交響詩「海」》には、ドビュッシーの原体験となった地中海への憧れや記憶も込められているのかもしれない

海のようにきらきりとゆらめく音楽

クロード・ドビュッシー

Claude Debussy (1862–1918)

©IKE